

7.2. 観天望気

「観天望気」とは、雲行きや空模様を見たり、日がさ、朝やけ、夕やけ、高い山にかかる傘雲などを見て天候を判断することで、狭いエリアの天気を予測するのに役立ちます。参考になる例を覚えておき、海上ではいつも空を観察しましょう。

いわし雲

西の空にいわし雲が出ると天気が崩れる。

傘雲

高い山（富士山など）の山頂に傘雲がかかると天気が崩れる。

雷雲（積乱雲）

西の空に雷雲が出ると突風が吹く。

朝やけ

東の空の朝やけは雨になる。